

～大分大学クラウドファンディング～
(ホームページ抜粋資料)

寄付金額型 #九州 #大分県 #社会にいいこと #子ども・教育 #医療・福祉 #寄付金額型 #発達障害 #大学 #研究

小さな生命の健やかな発達を目指して | 医療者に学びの機会を提供したい

前田知己 (大分大学医学部 小児科)

寄付総額 **6,320,000円** 目標金額 3,000,000円

寄付者 155人 募集終了日 2024年3月29日

<https://readyfor.jp/projects/...> コピー

青いURLを使うと、あなたのシェアによってこのプロジェクトに何人訪れているかを確認できます

Facebook X LINE note

わが家の3姉妹の命を助けてくださりありがとうございました。応援しています！

この評価方法が、新生児医療の標準的評価となることを期待しています。

成果に期待しています！

頑張ってください！プロジェクトの成功をお祈りします。

日本で2回目となるGM-trust 公認の『General Movements 評価法基礎コース』が開催され、小さな生命の健やかな発達のための支援が充実することを願っております！がんばってください！

講習会の成功をお祈りします。
GMs評価による早期診断・早期療育ができる医師が増えて、より幸せになる子どもたちとそのご家族が増えますように！

※2/21までのコメントから抜粋
READYFOR

この事業を応援しております。頑張ってください！

講習会の開催期待しております。頑張ってください！

早期発見や早期治療出来るように寄付しました！これからも頑張ってください！

臨床でGMs評価をできるように、学んでいきたいと思っています。
講習会が開催されれば、ぜひとも参加したいです。頑張ってください！

このプロジェクトが成功しますように！

とても大切な仕事だと思っています。いい成果が上げられますように！

頑張ってください！
新しい試みだと思えます
クラウドファンディングの成功と、評価講習会の無事の開催を応援しております！

※2/21までのコメントから抜粋
READYFOR

General Movements (GMs) とは

General Movements (GMs) とは、新生児から乳児期早期に認められる自発的な運動です。GMs は児の脳機能を反映し、GMsを評価するプレヒテル評価法は脳性麻痺に代表されるさまざまな発達上の問題を早期に気づくために有用です。 (<https://general-movements-trust.info/>)

▼GMsの様子

手足、体幹に回旋を伴った動きが全身に拡がります。



▼GMs記録の様子

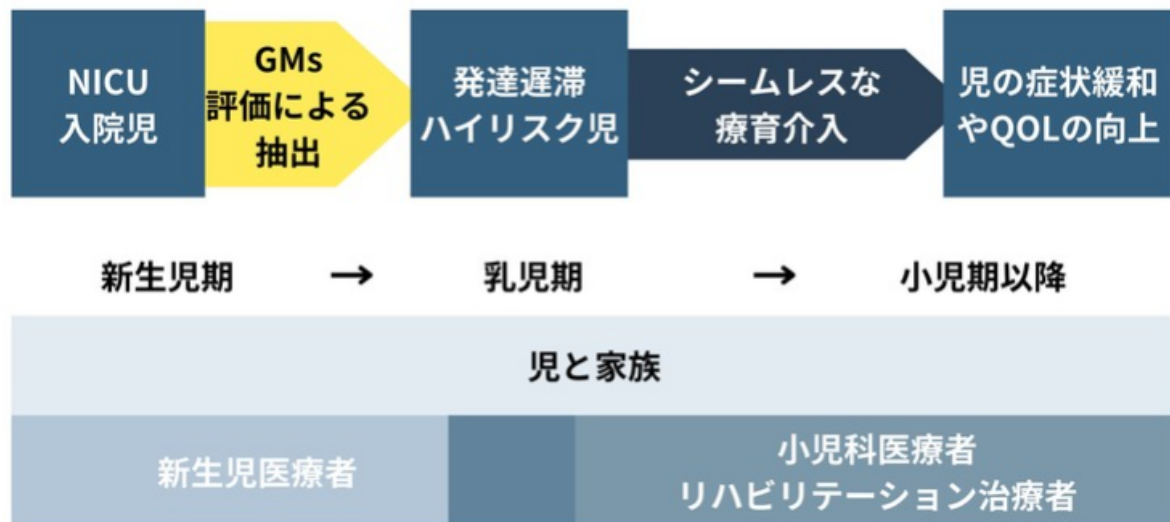
全身が映るように上方からビデオ録画し、そのビデオからGMsの出現部を抽出した判定用ビデオを作成します。判定用ビデオを視てGMsの特徴から正常、異常を判定します。評価のために特別な器械の装着は不要で、全身が映るように上方からビデオ記録するだけです。児への負担はほとんどなく、新生児集中治療室内でも繰り返し評価が可能な児に優しい評価法です。



正確な評価と早期介入で、小さな命の健やかな発達へ

周産期医療水準が高い本邦では、GMs評価を志す医療者、セラピストは多いです。

GMs評価が広く実施されることは、評価を受ける児にとって世界標準の方法での正確な評価を受けることができ、早期介入、家族への支援につながります。また、GMs評価は新生児医療者と療育で児に関わる医療者の共通言語となり、シームレスな療育介入にもつながります。



臨床実践のみでなく、研究手法としてGMsを用いるにも講習会を受講し、評価精度を担保することが必要です。

特にGMs評価はAI深層学習を用いた判定が期待されていますが、本邦では通常の評価が広く行われていないため、教師データが不十分なことが律速段階となっています。本プロジェクトにより講習会を開催しトレーニングの機会を作ることで、本邦におけるGMs関連の研究が飛躍的に進むことが期待されます。

小さな生命の健やかな発達のために、あたたかいご寄附をよろしくお願いいたします。

前田 知己

大分大学医学部 小児科学講座 准教授



新生児集中治療室（NICU）の中で、小さく生まれた子どもたちはたくましく成長しています。お母さんのおなかの中から胎児は動き、たくさん動くことは胎児が元気である事の一つの徴候ですが、出生後の児もたくさん動き、良い動きをすることは脳の発達も順調なことを示唆する大事な所見です。新生児、乳児期早期の自発運動の中でGeneral Movements（GMs）は最も頻回に観察されるもので、質の良いGMsとは様々な速さ、大きさの動きが、回旋を伴い滑らかに全身に拡がります。一方で、動きの質が悪いGMsが認められる場合はNICUでのケア介入の参考にしたり、発達を促すための療育への導入を早期に行われます。私は海外で開催された2011年にGMs評価法講習会基礎コース、2013年、2017年に評価法アドバンスコースを受講し、大分大学においてGMs評価を実践して来ました。自分ではまだ何も言えない小さな子どもたちですが、動きを通してさまざまなことを示してくれます。周産期に関わる医師としてGMsを通して児の発するサインを感じることはとても楽しく有用です。多くの小さな生命の成育を支える医療者、治療者にGMs評価に関する知識を広めて共働できることを目指しています。

井原 健二

大分大学 医学部 小児科学講座 教授



私たちの日本では、出生数の減少が続いており、晩婚化の影響などで早産児や低出生体重児の割合が増加しています。そのため、脳性麻痺の発生率の上昇が心配されています。一般的に1,000人出生あたり約2人が脳性麻痺を発症すると報告されていますが、出生体重1000gから1500gの児では出生1000人あたり約60人の割合に上昇し、超低出生体重児においては発症率がさらに高まります※1。脳性麻痺の早期診断と早期介入は、子どもたちの可能性を最大限に引き出すために非常に重要です。理学療法、作業療法、言語療法や、場合によっては薬剤や手術も有効です。根治的な治療法はまだ存在しませんが、これらの介入により、子どもたちが持つ無限の可能性を引き出すことができます。新生児から乳児期にかけての自発運動の評価は、脳性麻痺の早期診断法として最近注目されています。ただし、この評価法に習熟した医療者は日本ではまだ少ないため、適切な評価者の育成が必要とされています。そのため、私たち小児科医自身が評価者を育成するための講習会を開催し、全国どこの周産期医療機関でも乳児の自発運動を評価できる体制作りを進めています。早期に小さく生まれてきた子どもたちの健やかな成長を支援し、子どもたちの未来に少しでも貢献できればと願っています。

※1：Dev Med Child Neurol. 2013;55:509-19

目標金額と資金使途



目標金額にクラウドファンディング手数料なども含む

第一目標（300万円）

2024年12月のGM-Trust公認基礎コース講習会を開催いたします（定員25名／参加費5万円想定）。

講習会受講者を中心として、GMs所見検討会をWebミーティングまたは対面で定期的に開催します。複数の評価者が連携して判定を行うことで判定精度を高めることができます。

今回の講習会が実現できれば、2018年の講習会受講者と合わせて、**本邦に約50人の評価者の育成ができること**になります。

第二目標（600万円）

2025～2026年にGM-trust公認の評価法アドバンスコースを開催します（定員20名）。

アドバンスコースの受講資格は基礎コース受講者で、GMs評価実践者であることから、第一目標の講習会開催後1～2年後の開催を目指します。アドバンスコースで受講者を20名育成できれば、評価者同士で連携して質が担保された評価が可能となり、新たな評価者の研修もできるようになります。

2024年03月29日 23:04

クラウドファンディング終了にあたり御礼申し上げます

[シェア](#) [ポスト](#) [LINEで送る](#) [noteで書く](#)

2月1日の公開から2か月間で600万円以上ものご寄付をいただき、クラウドファンディングは成功裏に終了することができました。大分県小児科医会、大分大学小児科学講座同門会、療育施設の皆様、患者様ご家族をはじめ、全国の皆様より多くのご支援をいただき深謝申し上げます。

GMs講習会は開催に向けて大きな一歩を踏み出すことができました。基礎コース講習会とその後の評価支援、アドバンスコース講習会により、日本で核となる評価者は間違いなく育成されます。皆様から頂いた期待の大きさを肝に銘じて、全国各地でGMs評価を普通に行うことができる体制構築を目指して引き続き努力いたします。

この度は私達のプロジェクトにご賛同、応援、ご支援賜り、誠にありがとうございました。

大分大学医学部 小児科学講座 前田知己



2024年12月のGMs評価法基礎コース講習会の情報は、このページを中心に活動報告を発信していきます。引き続きページをご覧になって、我々の活動を見守っていただければ幸いです。講習会参加者募集については、まずGMs講習会の優先案内権の付いたコースにご寄付いただいた方にご案内しています。近日中にその他の皆様にもこのクラウドファンディングページにて告知させていただきます。

2024年04月03日 10:00

GMs評価法基礎コース講習会募集要項

[シェア](#) [ポスト](#) [LINEで送る](#) [noteで書く](#)

講習会日時

2024年12月1日 10:00開始

2024年12月4日 15:00終了

*基礎コース修了認証には講習会の全日程に参加する必要があります。

会場 大分県労働福祉会館ソレイユ大分

〒870-0035 大分県大分市中央町4丁目2番5号

受講申し込み方法

電子メール tmaeda@oita-u.ac.jp で下記情報とともに申し込みください。

申し込みメールの必要情報

件名	“GM基礎コース受講申し込み” としてください
受講者氏名	
主勤務施設、部署	
職種	医師、看護師、助産師、PT、OT、ST、心理士、その他
連絡先メールアドレス	
GMs実践に向けた抱負	(全角200字程度、半角400字程度) GMsに係る活動実績や、受講後のGMs評価実践に向けた抱負をお知らせください。
受講推薦クラウドファンディング寄付者名	ご自身でご寄付いただいている場合は記載不要です。推薦者がおられなくても申し込み可能です。

General Movements 評価法基礎コース

Prechtl's Method on the Qualitative Assessment of
General Movements Basic Course

2024年

12/1～4日～水



講師 Professor **Arend Bos** (Groningen大学)



- 会場 ソレイユ大分 会議室
- 対象 新生児乳児の医療、療育、保育に関わる人
新生児乳児の動きを研究している人
- 言語 英語、日本語逐次通訳
- 定員 25人
- 受講料 5万円（予定）

申し込み先

▶事務局 大分大学医学部 小児科 前田知己
Email: tmaeda@oita-u.ac.jp

主催 大分大学医学部
小児科学講座



2024年03月08日 13:36

Advanced course の内容を紹介します

[シェア](#) [ポスト](#) [LINEで送る](#) [noteで書く](#)

アドバンスコースではチューターだけでなく受講者が準備したビデオ記録を用いて判定やスコアリング演習が行われます。アドバンスコースには2つのタイプがあります。

タイプA カテゴリー判定 (N,PR,CS,Ch, F+,AF,F-) のスキルを高めることと詳細スコアリングの導入が目標となります。

タイプB preterm and writhing GMsの詳細スコア(GMOS-R)とfidgety GMsの詳細スコア(MOS-R)の採点技能獲得が目標となります。このコースは、カテゴリー判定と詳細なスコアリングの両方のスキルを向上させたいと考えており、臨床または研究の実践で詳細スコアリングの使用を目指す人に勧められています。

何度も講習会を開催することは困難なので、**現在ネクストゴールで挑戦中のアドバンスコースはタイプBのコース**を想定しています。基礎コース講習会后、受講者のネットワークを用いて定期的に判定演習をする機会を作りますので、タイプA講習会の目標である記録の実践とカテゴリー判定のスキル向上は達成できるはずです。

アドバンスコースの定員は20人です。開催に要する費用は基礎コースとほぼ同じなので、受講者の負担が大きくなります。本プロジェクトでアドバンスコース開催の目途まで立てたいと思っておりますので、引き続きご支援をよろしくお願いいたします。